



From
the People of Japan



南アフリカにおける持続可能な農業及び輸出開発のためのアグリテック (AgriTech) とAIの活用



- プロジェクト期間: 2025年3月 ~ 2026年3月
- パートナー: 南アフリカ政府 (森林漁業環境省、農業・土地改革・地方開発省、貿易産業競争省、小規模事業振興省、州及び地方政府、民間企業 (現在特定中)、シンクタンクを含む)
- 予算: \$1,000,000

南アフリカの農業部門は、複雑な環境的および経済的課題に直面しており、生産性と持続可能性が妨げられています。

南アフリカの農業部門では、小規模農業における生産性の低さや非効率性が依然として根強く残っており、気候変動の深刻化や水資源不足への懸念によってさらに悪化しています。革新的な解決策の可能性があるにもかかわらず、先進的な技術やデジタルインフラへのアクセスが限られているため、小規模農家が農業の近代化を進めることが困難な状況です。加えて、貿易や輸出準備におけるさまざまな障壁が特に農村地域における経済機会の拡大を妨げています。さらに、農業分野およびアグリテックの導入におけるジェンダー格差は、女性の参画とエンパワーメントを阻害し、包摂的な成長の実現を妨げています。

目的

- アグリテック及びAIを活用した農業生産性、持続可能性、及び気候変動に対する強靱性の向上。
- 地域の中小企業の強化、及び包摂的な経済参加の促進。
- 輸出基準の適合性を向上、及び国際市場、特に日本市場へのアクセスの促進。
- 農業バリューチェーンの中における女性及び若者のエンパワーメント。

プロジェクトの成果

- 100人の小規模農家(うち50%が女性)に対し、AI及びアグリテックツールを提供。
- 50のアグリテック関連中小企業(うち50%は女性主導)のうち、10社がアウトリーチ支援を実施。
- 100人の農家を対象に、品質管理、規格遵守、及び市場連携を通じた貿易及び輸出準備体制を強化。

SDGsへの貢献

